

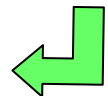
第251回 大学のeポートフォリオの最大公約数的特徴と導入における課題  
-eポートフォリオ導入担当者へのアンケートから-

平岡・小村・久保田・宮崎・松葉の共同研究(JSET2015全国大会で発表済)

問題	大学へのeポートフォリオ(ePF)の導入数に比してグッドプラクティスはほとんどなさそうの何が原因?そもそもなぜePFを導入するの?
目的	ePF導入担当者にePF導入の目的や問題点などを尋ねて、ePF導入の現状を明らかにすると同時に課題点を明確にする。
方法	対象者: <u>大学でePF導入を担当とする者16名</u> 手続き:ウェブ上での質問フォーム( <u>16項目</u> )
結果	<u>導入の目的</u> 、記録する <u>情報・対象</u> 、 <u>振り返りの対象</u> 、 <u>自由記述</u> 、 <u>無念</u>
	最大公約数的ePF像 「導入目的は学習者の支援、記録する情報学習の対象は授業およびインフォーマル学習が含まれることが多い一方、記録する学習内容は多用でありながら、振り返りの対象や公開の対象は限定的である」 「どのようにeポートフォリオに関わっているか、どのように導入しているか」という質問項目への <u>回答</u> → お悩み多し。それは当たり前?それとも...?
考察	導入は未だ途中。記録はできているが、学習への活用がまだまだ。技術的問題よりも周りの理解と協力を得るのが難しい。その他、 <u>JSETでいただいたコメント</u>

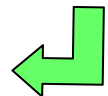
# eポートフォリオとは

- eポートフォリオ: 学習活動のデジタルデータ
- eポートフォリオシステム: それを記録し、振り返るためのツール
- 様々な目的で使われる
  - スキルの習得状況の確認
  - 学習記録を元に現状をチェックし、次の学びにつなげる
  - 生活の様子を記録をし、教員にチェックしてもらう
  - 教授内容の記録する
  - 自らの能力を外部にアピールする



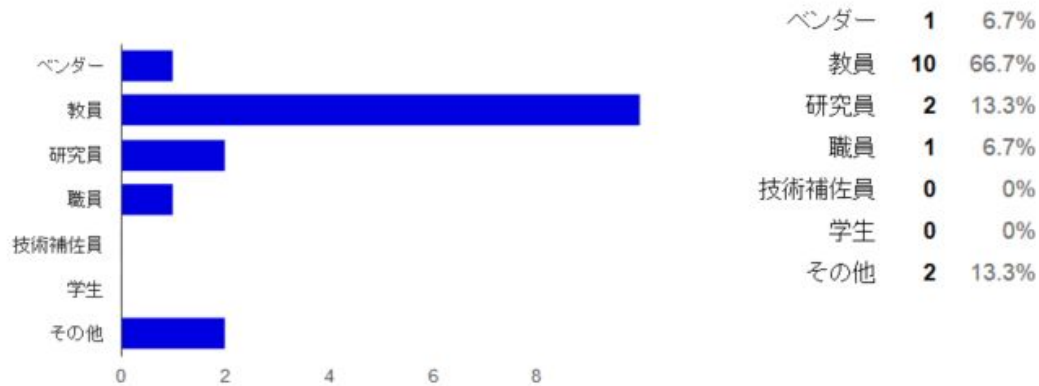
# 質問項目

1. お名前をお聞かせください \*
2. あなたの立場を教えてください \*
3. あなたのeポートフォリオに関する立場は何ですか？ \*
4. eポートフォリオはどのような規模で使用されますか？(どこで使用されますか？) \*
5. そのeポートフォリオでもっとも学ぶ(or 情報を得る)のは誰ですか？ \*
6. そのeポートフォリオはあえて言えば誰のためのeポートフォリオですか？ \*
7. そのeポートフォリオの目的は何ですか？ \*
8. eポートフォリオに記録する情報はどこから集めますか？ \*
9. 記録する対象は何ですか？ \*
10. そのeポートフォリオでは振り返りの対象は何ですか？ \*
11. eポートフォリオを利用する対象は誰ですか？ \*
12. eポートフォリオは公開されますか？ \*
13. eポートフォリオでやりたいが何らかの理由でやれていないということがあれば教えてください
14. 想定されている利用者の規模(eポートフォリオを使用可能な人数)はどのくらいですか？ \* 最新年度あるいは前年度の利用者数で教えてください。
15. 実際の利用者数はどのくらいですか？ \* 最新年度あるいは前年度の利用者数で教えてください。
16. その他、どのようにeポートフォリオに関わっているか、どのように導入しているかなど、これまでの質問以外の部分を自由にお教えくだされば嬉しいです。 熱い思い、不満、愚痴などを含めて、なんでも結構ですのでぜひ教えてください

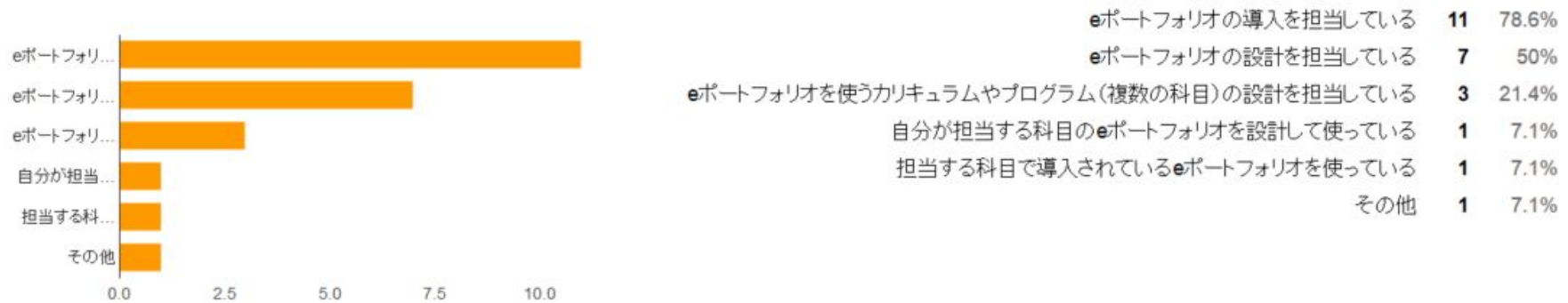


# 回答者

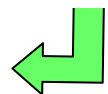
あなたの立場を教えてください



あなたのeポートフォリオに関する立場は何ですか？

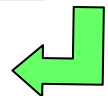


©2015 平岡齊士(12)



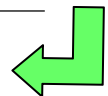
# 導入の目的

	延べ人数
学習者の学びの支援	14
学習者の学習指導のための情報収集	6
学習者の履修指導のための情報収集	5
学習者のキャリアパスの取得	3
科目の運営・管理	3
カリキュラムや科目の公開・管理・運営	2
授業の改善	1
組織評価のための情報収集	1



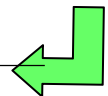
# 記録する情報をどこから集めるか

	延べ人数
学外での学習活動	8
複数の科目	7
教育機関全体	4
学習者の成績	4
一つの科目	3
研究科・学科のカリキュラム全体	3
シラバス	1



# 記録する対象

	延べ人数
授業での提出物(ペーパーテストや提出課題等)	11
学習者自身による学びの記録	11
学習者の振り返り記録	10
インフォーマルな学びの情報	7
インフォーマルな活動の情報	7
授業の成績や出席状況	5
学習に関わる全ての情報	2
授業内容の情報	2
授業での配布資料	2
2025年までに記載された情報	1



## 振り返りの対象

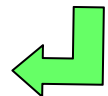
	延べ人数
学習者のあらゆる学び	5
1回ごとの授業	4
1科目ごと	4
複数科目を通して	4
カリキュラム全体	3





# 公開の範囲

	延べ人数
教員-学習者間で公開	10
使用者の任意	8
使用者間で公開	5
ショーケースとして任意の相手に公開	4
学内に公開	1
学外に公開	1
ショーケースとして学内に公開	1
非公開	1

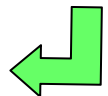


## その他, どのようにeポートフォリオに関わっているか, どのように導入しているかの自由記述(抜粋)1

教育の目標や達成すべき到達点が明確ではないことが多く, ポートフォリオ自体の導入意義があやふやなものになりがちである. そのあたりに理解のある教職員でない場合は導入が難しいので, 理解頂ける先生のみお使い頂き, 無理やり広げることとはしていない.

よく質保証や到達度の向上でポートフォリオがでてくるが, まだ, それらが結びつかない. 学習の自己制御もしくは他者の支援を判断する材料にはなると思うが, 周辺リソースやサービスが整備されないと有効ではない気がする.

ポートフォリオサイクルがうまく回れば, 学習支援, キャリア支援, 質保証などに有効なツールであると確信している. しかし, システムを導入しただけで, 成果が出せる性質のものではない. 教育に対する熱い想いを共有できる教員・職員たちと手を組んで, コツコツ積み上げていくしかない. 全学利用の場合, 目に見える成果を出すことは, 簡単ではない. 上層部や反対勢力(意味がないと思っている人たち)がしびれを切らす前に, 成果を出す必要があるため, 時間との戦いの部分もあり, 効率よく導入が進められるといいなあと思っている.

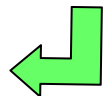


## その他, どのようにeポートフォリオに関わっているか, どのように導入しているかの自由記述(抜粋)2

学生や教員が過密なスケジュールの中で, 適正な評価ができるように, 簡素, 効率的, かつコミュニケーションを喚起するツールになるように, **技術担当者の支援を得て改修を繰り返している**. その結果, 管理的は複雑になってきたようで少し心配している.

周りの人達が独自のeポートフォリオ像を持っているので, 毎回説明をして意識合わせをするのが大変だった. しかも担当者だった自分が異動した後の後任がICT・教育の素人だったので, 動き出していたeポートフォリオの計画がほぼ破棄された.

現在, 大学間連携GPで設計に関わっているが, 学内外において, eポートフォリオの重要性が理解されていない, あるいは理解したくないのかもしれない. 新しいシステムの導入は, 仕事の負荷を高めるものとして警戒されているのかもしれない.

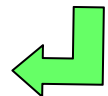


## その他, どのようにeポートフォリオに関わっているか, どのように導入しているかの自由記述(抜粋)3

eポートフォリオの設計・開発・運用に携わっている. 設計から開発まで少人数のグループで行い, 運用の段階から関係者に説明, 協力をお願いした. その際, ICTに対して苦手意識をもつ教員はマニュアルなどがあってもそのままでは運用が難しいなどの問題が発生したため, ICTスキルが低い人でも利用できるようにユーザーインターフェースの改良をしている.

当初, 全学運用のためのeポートフォリオシステム導入と設計, 運用プラン策定に関わっていたが, プロジェクト指導者(執行部)の交代によりメンバーから外れた. プロジェクト及びその指導者の指針・考えが一環していないプロジェクトは必ず失敗する.

輩出したい人材からのカリキュラム設計, 授業内での能動的学習やリフレクションを促すような改善設計の改善が重要と思うが, 一朝一夕には難しい. eポートフォリオの改善と, カリキュラムや授業設計の改善を, 時間が多少かかっても相互に影響し合いながら地道に進めていくしか… . 学生の学習状況をフィードバックしたティーチングポートフォリオのようなものが糸口かと思う.



## JSET2015でいただいたコメント

- ここで扱っているePFには「生活ePF」は含まれていないよね。生活ePFはうまく行っているところがあるのでは？それが主体的な学びに繋がるのかどうかはわからないけど。
- ここでの導入担当者は情報基盤センター系の人たちばかり。教育センター系の人や、現場の人にとっての最大公約数的ePFは違うものかも。その違いが「理解してもらえない」を産むのかも。
- 振り返りは手段であって目的ではない。「記録はできているが振り返りは不十分」という書き方には違和感がある。

